

自分で作れる“エコ”なハエ退治グッズ

口コミで話題沸騰！

— 家庭にある材料で、どなたでも簡単につくれます —

気温の上昇にともなって、ハエが増えてきています。

玄関周りだけでなく、ときには部屋の中へも入ってきて鬱陶しいものです。

市販のハエ対策グッズは便利でとても役立つものですが、地域によっては入手困難であったり、経済的観点から購入を躊躇う方もおられるかと思えます。

そこで！今、ちまたで話題になっているのが…、

自作のハエ退治グッズ！



私たち気仙市民復興連絡会の事務所にもいつもハエがいて、スプレーやハエ叩きなどで毎日格闘しながら頭を抱えていたのですが、これを作ってみたところ、1時間程で3匹退治。ハエの数が減りましたよ。

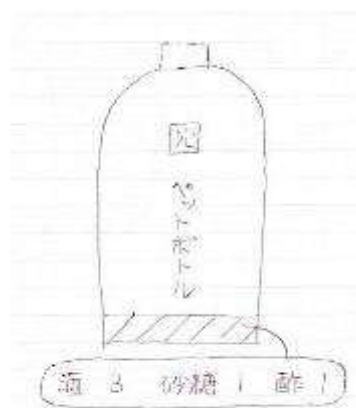
ハエ叩きと併用することで、空気を汚さず、お財布にもやさしいエコなハエ対策をしてみたいかでしょうか。手を動かすことも大切ですー石三鳥♪

【材料(用意するもの)】

- 日本酒 70ml
- 砂糖 50g
- 酢 100ml
- ペットボトル(2リットル)
- カッターナイフなど

【つくりかた】

- ① 日本酒、砂糖、酢を入れて軽く振る。
- ② ペットボトル上部に穴をあける。
(穴はハエが入れる程度の大きさで)



※酒 3:砂糖 1:酢 1の配合も効果がありました。

これで完成です！これを気になる場所に置いたり、

紐をつけて吊るしておく、酸っぱい臭いにつられたハエが穴から中に入るしくみ。

大船渡市の避難所担当である県臨時職員の伊藤寛宣さんが考案したといわれているこのハエとりグッズは、インターネットや巷のクチコミなどで広がり、とても話題になっています。大量のハエが入ることもあるため、穴の部分にかからないように柔かい色合いのカバーなど巻いておくと、見た目にもやさしいと思いますよ。

ペットボトルに穴をあける際にケガをされないよう、気をつけて行ってくださいね。

ハエ退治
ペットボトルで
エコ退治

仮設住宅でお茶っこ会 — 6/30(木)、大船渡市・蛸ノ浦小学校仮設住宅 —

大船渡市の蛸ノ浦小学校仮設住宅は先月 10 日に入居が始まり、全 47 戸の入居が完了しました。

仮設入居者にとっては、炊き出し(食べ物を提供)の需要よりも、同じ仮設住宅で生活を共にしていく人達同士の交流の場となるような、お茶っこ・語りっこの需要があるようです。部屋の外に出るきっかけづくりにもなりますよね。

この日は、民生委員の石橋さんがみなさんに呼びかけ、20 名ほどの方々が参加。お茶やお菓子、手作り漬物を囲んで語りっこ。石橋さんの企画で、如雨露などの便利グッズなど色々な物資が当たる“あみだくじ”の開催や、夏物衣料の支援物資提供を行いました。

また、大船渡市の観光ボランティア組織でもある“椿の里・大船渡ガイドの会”の佐々木さんと、“NPO 愛知ネット”の星野さんによる【みんなでうたいしょう】のコーナーでは“365 歩のマーチ”を合唱。他にも歌あり、笑いありで、2 時間はあっという間に過ぎてゆきました。

今後も各所の仮設住宅で、住民同士の交流・親睦を目的としたお茶っこ会語りっこ会など積極的に行っていきたいです。



静岡県浜松市から復興支援 — 気仙住民から 3 名雇用 —



“チーム浜ちゃん”の千葉さん、高橋さん、栗村さん

静岡県浜松市と NPO 法人地域づくりサポートネット（浜松市）による「東日本大震災に伴う浜松市民協働復興支援事業」（はままつ絆プロジェクト）が、大船渡市から 2 名、陸前高田市から 1 名の若者 3 名を採用し、「チーム浜ちゃん」として 6 月 27 日から気仙地域の被災者を支援する活動を開始。気仙市民復興連絡会の事務所（大船渡市末崎町）を拠点に同連絡会や地元 NPO 団体が行う事業への支援のほか、気仙地域の物産などを浜松市へ紹介していきます。

そして浜松市の物産を被災者へ届ける等も併せて行っていくことで、浜松市民と気仙住民との交流等の促進に一役を担うことにしています。

「チーム浜ちゃん」へのご連絡・お問い合わせは、気仙市民復興連絡会へ。

電話 0192-47-3271 携帯 090-6552-1645

7/1(金)、“やさいやさん” 営業再開！再出発！

—— 陸前高田市竹駒町 ——

陸前高田産の野菜販売店“やさいやさん”が7/1(金)9:00～に営業再開します。自家栽培の野菜を販売するほか、近隣の生産者さんも野菜を持ち寄り、復興の第一歩を踏み出します。販売小屋は津波によって流されてしまいましたが、離れた場所でプカプカ浮いているを発見でき、形もほぼそのまま残っていたため回収し一部修復をして再利用。販売小屋のかわいいイラストは娘さんが描かれたそう。色褪せた“やさいやさん”と書かれた看板を一文字ずつ丁寧にペンキを塗り直し、再び息を吹きはじめた看板で本日9:00オープンです。

“大切なのは、はじめの一步”

店主の小田さんご夫妻は、『震災からしばらくの間は何も手にする気になれなかった。種をも撒くこともなく、このまま終わっていくのか…。と考えたとき、周りの状況など見て“このままじゃいけない！”と思った。10年以上も続けてきて、その中ではわざわざ大船渡のほうから足を運んで野菜を買いに来て下さる方もいた。潮をかぶった土は(園芸調査員のアドバイスや協力により)改善策を施し続けているものの生育状態は以前よりは良くないです。けれど、なんとかやっぱり続けていきたいし、周りでも再開している方を見るとやっぱり続けなきゃ！って思ったんですよね。大切なのは初めの一步なのだと思います。』と話してくださいました。



あったかい絵が迎えてくれます

“やさいやさん”の場所は竹駒町340号線沿いです。(以前の場所より100mほど北側)

営業は、年中無休毎日休まず10年以上続けてきたそのスタイルを、今後も続けていかれるとのこと。…このニュースが、ひとりでも多くの人々の励みになりますように。

陸前高田市、大船渡市ともに、被災されながらも何軒かの店が営業再開しはじめています。お互いが相乗してどんどん復興へのスタートの輪が広がっていき、それが人々の糧となり、無理することなく自然に気持ちから元気になれると素敵ですよ。



6/14(火)に三陸中部森林管理署前の道路脇花壇にまいたヒマワリの種。6/30(月)に成長を見てきました。

鮮やかな緑色の芽が、先週よりも高くニョキニョキと幾つもと土から顔を出していましたよ！種をまいたときは、潮に浸り、ヘドロにまみれたまま乾燥して硬くなった土だったので今後の成長が気になるころですが、なんとか花を咲かせてくれたらいいなあと思っています。

みなさんもヒマワリの成長を応援して下さると嬉しいです。



(タネまきは、椿の里・大船渡ガイドの会、もさばロハス倶楽部、NPO 愛知ネット で行いました)

連絡会からのお知らせ

気仙市民復興連絡会では気仙地域における活動団体等の情報収集・発信(助成金情報提供等)を行っていきます。情報を発信したい等、相談等の窓口としてお気軽にご利用下さい。

広報活動のお手伝い(取材)も行かせていただきます。お気軽に広報担当までお尋ねください。



気仙地方でのNPOおよび市民活動団体等の代表者さまへ。

7月9日(土)13:30～、気仙市民復興連絡会の事務所に於きまして[世話人会]を開催します。つきましては気仙地域(大船渡市、陸前高田市、住田町)で各支援活動等を行っているNPO団体、市民活動団体の方々に広く出席していただき、情報交換と共有・今後の展開などの話し合いを行います。事前の参加申請などは必要ありませんので、当日、お気軽にお集まりください。

【場所】大船渡市末崎町字石浜 34-1 気仙市民復興連絡会事務所 TEL/0192-47-3271

◆ 本紙(復興ニュース)の入手方法についてのご案内 ◆

発行は毎週火曜・金曜日です。配布(掲示)場所は下記のとおりです。(7/1 現在)御協力いただいている店舗さま・関係者各位さま、いつもありがとうございます。

【復興ニュース配布場所】(順不同・敬称略)

(陸前高田市)

- ・モビリア仮設住宅(下)全戸
- ・高田第一中学校仮設住宅 全戸
- ・マイヤ米崎出張販売所・相野果樹園跡(お花コーナーの後方)

(大船渡市)

- ・カメラアホール[大船渡市盛町](1階ホール)
- ・大船渡市役所([受付]から左に進んだ左手棚)
- ・大船渡地区合同庁舎(1階売店)
- ・サン・リア(インフォメーションカウンター)
- ・薬王堂 大船渡盛店(レジ裏お知らせコーナー)
- ・薬王堂 大船渡店(レジ横L字カウンター端)
- ・マイヤ 大船渡インター店(レジ後方ガラス窓沿いのカウンター))
- ・YSセンター(情報コーナー)
- ・福祉の里(情報コーナー、1階ロビー)
- ・喫茶・ロリアン[大船渡市盛町]
- ・リアスホール[大船渡市](警察官詰め所横の棚)
- ・ダイマル店頭[大船渡市盛町商店街]
- ・佐々木荒物店レジ横[大船渡市盛町商店街]
- ・綾里中学校仮設住宅 全戸
- ・蛸ノ浦小学校仮設住宅 全戸

陸前高田市エリアの配布が現時点でまだ少ないですが、順次増やしていく予定です。その他の仮設住宅などにも順次ポスティング配布していきたいと検討中ですが、配布人員が足りずすべての仮設住宅への配布が難しい状況です。仮設住宅にお住いの方で、たとえば『自分が住んでいる仮設住宅のぶんだけならボランティアで配布できるなあ…』といった方など、ご協力いただけるとありがたいです。また“ご自由にお取りください”のような設置型配布、“ご自由にご覧ください”のようなクリアファイルなどを用いた閲覧ブック設置にご協力くださる店舗さまや団体さまも募集しています。

[復興ニュース]第27号 2011.7.1.

発行 : 気仙市民復興連絡会

Tel&Fax 0192-47-3271 携帯: 080-2801-5352

kesenshimin.f.r@gmail.com

<http://kesen-chiku.ecom-plat.jp>